

2019年3月14日

## 九州観光に関する東アジア・東南アジアの 旅行者関心度・イメージ調査結果について

一般社団法人九州観光推進機構（会長：石原進、以下当機構）は、九州観光に関する東アジア・東南アジアの旅行者関心度・イメージ調査を実施しました。

なお、本調査の結果については、2019年3月18日（月）に機構会員を対象としたセミナーで報告いたします。

### ◆調査概要

<調査対象国・地域>

東アジア：韓国、中国（上海）、中国（北京）、台湾、香港

東南アジア：タイ、シンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、ベトナム

<調査内容>

関心度調査：Webによるアンケート調査

各国・地域 計 150 サンプル（訪日経験者 100 サンプル、訪九経験者 50 サンプル）

### ◆関心度調査

#### （1）関心度が高い資源上位 5 資源

回答者に対して、九州内の観光資源 50 資源の写真（説明文付き）を見た上で、その資源に対する旅行意向を伺い、関心度（「とても旅行に行ってみよう」）を把握しました。

その結果、東アジアは、温泉資源に加えて、アクティビティ関連が上位に挙がってきました。アクティビティ関連を具体的にみると、韓国ではイルカウォッチング 3 位、中国（上海）ではイルカウォッチング 1 位・球磨川のラフティング 3 位、台湾ではイルカウォッチング 4 位、香港ではイルカウォッチング 3 位となりました。

東南アジアの結果においては、自然資源や食関連資源が上位になりました。食関連資源を具体的にみると、シンガポールでは福岡の屋台 3 位、フィリピンでは果物狩り 1 位、マレーシアでは福岡の屋台 3 位、ベトナムでは福岡の屋台 1 位・かき小屋 5 位となりました。

なお、東南アジアと比べると東アジアの方が、温泉資源に対して関心が高い傾向にありました。

	韓国	中国（上海）	中国（北京）	台湾
1	由布院温泉	仏カワオツツンガ	阿蘇山	由布院温泉
2	杵築の城下町	由布院温泉	桜島	杵築の城下町
3	仏カワオツツンガ	球磨川のラフティング	仙巖園	阿蘇山
4	砂蒸し風呂	福岡の屋台	福岡の屋台 砂蒸し風呂	雲仙地獄
5	河内藤園	端島（軍艦島）		仏カワオツツンガ 砂蒸し風呂

	香港	タイ	シンガポール	フィリピン
1	阿蘇山	桜島	桜島	果物狩り
2	杵築の城下町	久住高原	久住高原	阿蘇山
3	仏カワオツツンガ	由布院温泉	福岡の屋台	河内藤園 ビーチ
4	福岡の屋台	杵築の城下町	由布院温泉	端島（軍艦島） 久住高原 百合ヶ浜 砂蒸し風呂
5	久住高原	端島（軍艦島）	河内藤園 仏カワオツツンガ トレッキング	

	マレーシア	インドネシア	ベトナム	
1	河内藤園	ビーチ	福岡の屋台	
2	百合ヶ浜	仙巖園	杵築の城下町	
3	福岡の屋台	沖ノ島	久住高原	
4	阿蘇山	阿蘇山 球磨川のラフティング	雲仙地獄	
5	熊本城	砂蒸し風呂 奄美のシーガック 茶畑	かき小屋	

赤字：温泉資源

緑字：食関連資源

青字：アクティビティ関連資源

<参考>

	イギリス	フランス	ドイツ	アメリカ	オーストラリア
1	端島（軍艦島）	仙巖園	雲仙地獄	河内藤園	久住高原
2	杵築城下町	砂蒸し風呂	河内藤園	阿蘇山	鶴戸神宮
3	長崎平和公園	河内藤園	日田鶴飼船	太宰府天満宮	雲仙地獄
4	河内藤園 砂蒸し風呂	沖ノ島 由布院	百合が浜	仏カワオツツンガ 別府温泉	奄美シーガック
5			浜野浦棚田 端島（軍艦島）	由布院温泉 桜島	河内藤園 沖ノ島

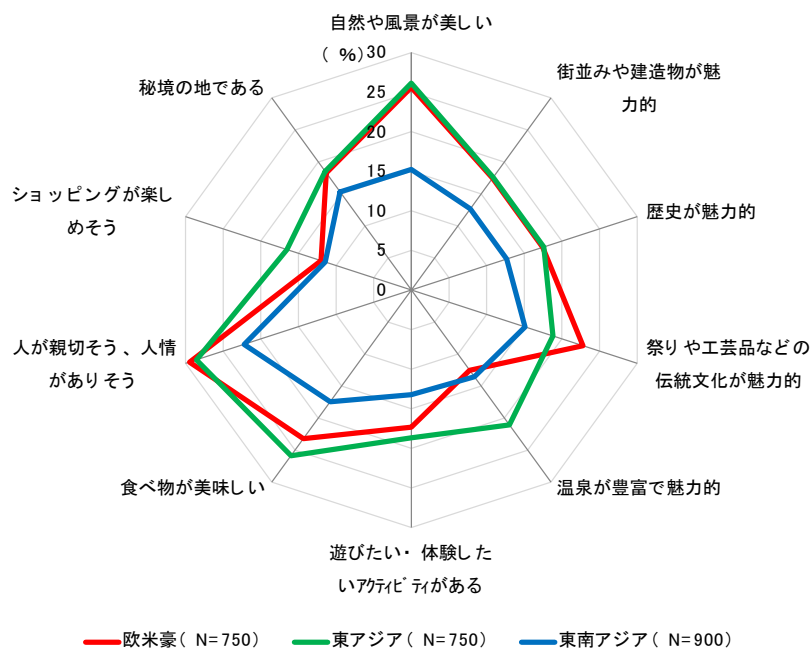
出典：九州運輸局「欧米豪をターゲットとした九州観光関心度等の基礎調査」(2018年11月)

図表1. 国・地域にみた関心度「とても旅行したい」上位5資源

## (2) 九州に対するイメージ

九州地方に対するイメージが強かったのは、「人が親切そう、人情がありそう」「自然や風景が美しい」「食べ物が美味しい」となりました。しかし、上位3つのイメージにおいても、各エリア（東アジア・東南アジア・欧米豪）で2～3割程度であり、強いイメージは持たれていない状況でした。

東アジアは、東南アジア・欧米豪と比べると「温泉が豊富で魅力的」のイメージが根付いていました。東南アジアは、東アジア・欧米豪に比べて、まだ九州のイメージが弱い傾向がありました。欧米豪については、東アジア・東南アジアと比べると「祭りや工芸品などの伝統文化が魅力的」のイメージが強い傾向にありました。



欧米豪について、九州運輸局「欧米豪をターゲットとした九州観光関心度等の基礎調査」2018年11月より作成

図表 2. 東アジア・東南アジア・欧米豪の九州に関するイメージ

### ◆まとめ

本調査では、九州の観光資源に対する関心度および九州のイメージを把握しました。

九州の観光資源に対する関心度では、国・地域別に関心の高い資源の傾向やエリアごとの特徴を把握しました。その結果、東アジアは温泉資源やアクティビティ関連に、東南アジアは自然資源や食関連資源に、関心があることが分かりました。

訪日経験および訪九経験のある外国人を対象として実施したイメージ調査では、東アジア・東南アジア・欧米豪いずれに対しても突出したイメージを構築できていなかったことが把握できました。しかし、その中では、「人が親切そう、人情がありそう」「自然や風景が美しい」「食べ物が美味しい」という3つのイメージが強い傾向にあり、特に、「人が親切そう、人情がありそう」は、東アジア・東南アジア・欧米豪いずれの訪九経験者において、イメージが高まっていました。

今後は、これらの調査結果を踏まえつつ、九州のイメージの確立や各市場に対するプロモーションや受入環境整備について引き続き検討していきます。

#### 【本件問合せ先】

一般社団法人 九州観光推進機構 九州観光広報センター  
 TEL : 092-751-2951 FAX : 092-751-2944 (野間、濱崎)  
 Mail : ktmc@welcomekyushu.jp